

**IBM/YSC/エプソンは、YSC社員の雇用、職場に
最後の最後まで責任を持って！**

YSC取締役談：「オムロン追加採用に向けて努力する」

IBMは地域経済、雇用に責任を持って！

IBM/DITは森川・永井さんの解雇を撤回せよ！

IBMは責任をもって帰任社員の職場を見つけよ！

・YSC、日立GSTへの「移籍」をIBMからの出向に戻せ！

ご意見は、組合ホームページ：<http://www.bekkoame.ne.jp/i/jmiu-ibm> 組合mail：jmiu-ibm@i.bekkoame.ne.jp

労働相談一般は、滋賀県労働組合総連合

(Tel.077-521-2536 Fax.077-521-2534 e-mail：kenroren@mb1.kisweb.ne.jp) までお寄せください。

かがやき

28 号

(2007年 01月25 日)

JMIU日本IBM支部

野洲分会

野洲セミコンダクター会社解散問題

予定を大幅に下回り4人に一人が不採用！追加採用の申し入れを会社へ要求！

2006年6月、会社分割法と労働契約承継法で、IBM/エプソンの合併会社として発足したYSCは来年3月で会社解散し、会社資産はオムロン社へ引き継がれることになりました。しかし社員の身分は引き継がれておらず、昨年12月にみなで採用試験、面接を受けにいきました。

しかし、年末に通知された結果は、予定を大幅に下回り4人に一人が不採用という極めてきびしいものでした。正月を直前にひかえて、不採用通知を受け取った社員の心痛は計り知れません。

12日(金)に行われた団体交渉で会社は、「採用はオムロンの基準だからなんとも仕方がない、会社としてできることはやってきた。」などと言い訳けに終始していましたが、「OMRONの提示人数より採用数が少なかったのだから頼み込む余地があるはずだ」といった組合の追及により、紀取締役はようやく、「オムロン追加採用の可能性に向けて努力する」と約束しました。

そもそも、5年前の半導体部門の分割、強制転籍によるYSC設立からして、昨年のエプソン100%子会社化、OMRONへの売却発表と、会社都合に社員は振り回されてきました。

オムロンにもエプソンにも採用されない社員はリクルートを通じて就職活動をしなければなりません。しかし3月末の会社解散までの期限は無理があります。

今回の事を招いた最大の責任者は会社/社員転がしを主導したIBMです。組合は、YSC社員に対するIBMの雇用責任を今後とも追及していきます。

社員のみなさんの声を組合にお寄せください。次回団交は、2/1(木)です。

つくろう、入ろう労働組合

労働組合はあなたの味方です

相談無料・秘密厳守

どんなことでもお気軽にご相談ください

IBMの100%液晶子会社DTIの不当解雇問題

2004年の4月、IBMの液晶子会社DTIから、不当解雇された永井さん、森川さんの裁判所への解雇無効の公正判決要請署名は、下記のとおりです。

団体署名：3,118通

個人署名：24,146筆(1月15日現在)

3月に裁判はようやく公開法廷へ!!!

1月12日大津地方裁判所前・JR大津駅前で12名が参加し、1000枚のビラ配布を行いました。西山滋賀県労連議長代行がハンドマイクを使って裁判の早期解決を訴えて宣伝を行いました。

裁判の方は3月26日、DTI鈴木社長の尋問を行う方針が決まりました。その後、原告の森川さん、永井さんの尋問予定です。いよいよ裁判の舞台は公開の法廷になります。引き続きのご支援をお願いします!



大津地裁前での支援に参加の皆さん

(前々回期日の早朝宣伝にて)

お知らせ

YSCに引き続きIBMオフィス内にも組合掲示板が設置(1号ビル3階C・健康相談室ドアの右横壁面)されました。ぜひご覧ください!



リストラリストラのきびしい世の中、心の風邪=うつ病がはやっています。いつもと違うと思ったら会社のメンタルヘルスか専門のお医者さんにかかりましょう! 早めに手を打つことが肝心です。

駅前宣伝中カンパ箱を置いています。
ご支援お願いします!

解雇支援共闘会議ホームページは以下です!!
<http://otsu.cool.ne.jp/yasubun/index.htm>



不当解雇を訴える2人(上記、ホームページより)

